

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム メロディ作成日: 平成 29 年 1 月 31 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	運営推進会議に地域の代表が参加しているので、参加委員の協力を得て、地域の行事に参加したり、ホームのイベントに地域の方が気軽に参加できるように取り組み、地域との信頼関係の構築に努めていく。	グループホームとして、地域に何が出来るのかを運営推進会議の中で話し合い、高齢者の見守りや、独居老人の安否確認、認知症カフェ、徘徊模擬訓練等に行政と地域、事業所が協力して取り組んでいく。	12ヶ月
2	37	災害対策対策	夜間職員2名で18名の利用者を安全に避難させるための取り組みを法人全体で行い、他施設の職員が、いざという時に駆けつける体制のマニュアル化に組み込み、非常食、飲料水、利用者の医療、薬の情報等がいざという時に持ち出せる体制を整えていく。	夜間想定避難訓練をホーム独自で行い、2階の9人の利用者全員が、消防車が駆けつけるまでに、一時避難場所に誘導し、夜勤者が自信をもって利用者の安全を守る体制を整えていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。